**1． 簡単に自己紹介**

私はイム·ジヒョンと申します。

私は建国大学で行政学を専攻し,ITと日本語は韓国のJSL人材開発院で2018年2月末から学び始め,ジャバ,オラクル,アンドロイドスタジオ,jsp,サーブレット,ストロッツなどが使用できます。

長所としては遅いけど継続して進行できるのです。 私の5年後の目標は1人分の仕事を完璧にやりこなすプログラマーになることです。

**2． 日本で働いている理由**

私が日本で働いている理由は,現在,日本のIT市場の状況,つまり地域化,東京オリンピック,行政の自動化,多品種少量生産などにより,IT技術が生活において不可欠な要素となってきている過程にあるため,その需要が韓国や他の国より高いと考え,またその分新しいIT人材が成長できる原動力を提供できると思うからです。 もちろん,韓国もITの大国ではあるが,就業をする時期の20代~30代初めの若者は,人口が成長する時期に生まれて競争の過渡期と言える世代で,そのためこれから始まるIT人材に対する待遇とか,成長可能性は日本に比べて不足だと考えていたため,日本でITの仕事をすることに決めました。

**3． Javaプロジェクトではないですが、大丈夫ですか？**

私はJSL人材開発院で最初にITを学んで,立派な先生に会ってITに対する知識だけでなく IT業界従事者としての心得とか, 注意する点なども学ぶことができたのに, 特に続けて早く発展する ITと言う分野の特性上新しい言語, 技術に対する絶え間ない学びと努力は必ず必要だと学びました. なのでJAVAを使うのではないとしても新しい技術と言語に対する学びは私の価値をアップしてくれる立派な資産になって,IT専門家が目指すべき姿勢だと思います。 もちろん,初めて接する言語なので不慣れな部分も多いですが,一生懸命に努力してよくなる姿をお見せ出来るようにします。

**4． 一番最近にやったプロジェクトについて説明**

私が最近終えたプロジェクトはJSL人材開発院で2018年10月5日に発表しましたクラウドファンディングサイトを作るプロジェクトです。

編集道具はEclipse Oxygen 4.7.3, Atom1.30.0を使用し,データベースはOracle 11g,使用された言語ではJava JDK 1.8.0, Servlet 3.0, JavaScript, JQuery, Bootstrap3.3.7などを利用し、デザインはAdobe Photoshop CS 6を使いました。

想定していた目標顧客は,不特定多数からファンディングを受けて創作活動,販売活動を行うクラウドファンディングの需要者とそれらを購買する購買者であり,アクセスが容易で,便利にサイトを利用できるようにすることがプロジェクトの目標です。

主要な機能は会員加入,ログインのような識別機能とメール認証を通したセキュリティ機能です。

そして商品を登録し,それに対する管理と検索を可能にして需要者のニーズを満たし,管理者による掲示物登録許可および削除を通じて全体的に無分別な商品の登録を防ぎました。 また,カードの登録と保存を通じて決済をする購入者の利便性を加えました。

私が担当した役割は,起案書とフローチャート,詳細スケジュール表,開発書などの作成とチーム・リーダーとして一定調整,作業分配などを担当し,プロジェクト内では商品の登録と削除,修正,上書き,掲示板などの機能を担いました。

大体の機能は目標していたとおりにうまく実行されましたが,プロジェクトを進める過程でいくつかの問題点がありました。

最も大きな3つの問題点を挙げると,コーディング方式が一本化されず,チーム員各自のコーディングを統合した当時,困難が多かった点,掲示文などをDBに保存していた時,ハングルと日本語の問題によりエンコードを別にして入力しなければならなかったが,それによってDBに保存できる掲示文の容量が大きく減った点,そして何よりも販売者が掲示文を購買者に魅力的にアピールできるように掲示板を直接作成できる環境を作ってあげたかったのですが,それを見逃した点などがあります。